骨接合:前腕 （患者用クリニカルパス）

入院年月日：20　　年　　月　　日　　退院予定日：20　　年　　月　　日

ID＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

患者氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様　　主治医＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＊状況により予定が変更になる場合があります。ご了承ください。

	入院前	入院日（手術前日）	手術当日（　　／　　）		術後1日目	2日目	術後3日目　～　退院まで
	入院申し込み	／	手術前	手術後	／　　～	／	／　　～
検査・処置	整形外来：必要時 弾性ストッキング採寸があります ギプスシーネや 三角巾で固定し、 骨折部を保護します	検温を行います シーネで固定されているときは、皮膚の状態、神経などの感覚、指先の運動に注意が必要です 異常があるときは、 看護師にお知らせ下さい	検温（起床時、搬入前） 朝：指示あれば浣腸をします 便は流さずにナースコールでお知らせください 手術衣に着替え、 弾性ストッキングを履きます	検温（帰室時、適宜） 必要時、酸素吸入をします 弾性ストッキングは 履いたままです	検温　1日4回 ガーゼ交換は、創状態に応じて適宜行ないます 必要時、創周辺を、 氷で患部を冷やします 心電図モニターを 除去します	検温 1日4回	毎日検温　1日1回 退院日は、朝に検温をします 弾性ストッキングを外します 抜糸は、次回受診時に 行なう事があります （術後10日～14日頃）
薬	<患者支援センター> 中止薬確認 薬剤師が確認します	内服している薬・中止になっている薬を確認します 下剤を飲むことがあります	点滴をします 搬入時、抗菌薬を使用します	抗菌薬の点滴があります 必要時、.鎮痛剤を処方します	輸液は 終了後抜針します		必要時、 退院前薬剤指導で 薬剤師が伺います 
安静・排泄	骨折部を動かさないよう注意しましょう （**パンフレットをご参照下さい**）	骨折部は動かせませんが指先は、曲げ伸ばしを行って運動を続けましょう	手術室へ行く前に 排尿を済ませてください	麻酔が覚めるまでは、 ベット上安静です 必要時装具をつけ、患部を挙上します	医師の許可があれば、 歩行が可能です （最初は看護師と共に歩行します）	*装具や三角巾を外す時期は、 個人によって違いますのでご注意下さい	
リハビリ					必要時、状態に応じてリハビリを進めます		
食事・飲水		制限はありません	麻酔科の指示を説明します	飲水が可能となる時間は、 手術後お知らせします	手術前と 同じ食事が可能です		
清　潔		手術前日は、 入浴をお願いします ＊爪切り、ひげそり	起床後、 歯磨きをしてください 		術後1日目は、 体拭きをします	術後は、医師の指示でシャワー浴が可能となります 傷口の処置方法は看護師が説明を行います	
患者・家族への説明	<患者支援センター> 今までの生活について伺います 不明な点は、 患者支援センターにご連絡ください ＊パンフレットに記載された異常があるときは受診しましょう	看護師より説明 入院生活について 手術前オリエンテーション 必要物品の確認 手術室看護師が訪問します 必要時、 麻酔科の診察があります	ご家族の来院時間は、 前日にお知らせいたします 手術室へ行くときは、貴重品をご家族へ預けてください	手術後、 主治医から説明があります 術側が下になる側臥位など、体重をかける動作は 控えて下さい	＊リハビリの後や、必要時は 1回30分程度患部を冷やします ＊移動時は、三角巾を使用し患部を挙上して下さい ＊移動時の注意点を説明します **＊安全に移動しましょう**		退院日が決まりましたら 退院の説明をします 退院は10時までとなっています ご協力をよろしくお願いします 退院オリエンテーション
医　事	入院生活のご案内 入院予約	医療費の支払いや手続き等、医事に関するお尋ねがある場合は看護師にお知らせ下さい					退院前日試算を行います 退院証明書をお渡しします

5509

＊クリニカルパスは、入院時に必ずご持参下さい。

製鉄記念八幡病院　改訂日　2025/12/18